

**2018年度
第1四半期**

2018年7月26日

FUJITSU

shaping tomorrow with you

決算概要

富士通株式会社

1. 2018年度第1四半期 連結業績概要

- (1) 経営成績／事業別セグメント情報
- (2) キャッシュ・フローの状況
- (3) 資産、負債、資本の状況

2. 2018年度 連結業績予想

- (1) 業績見通し／事業別セグメント情報

(ご参考)

- (1) 事業別セグメント情報(四半期別損益推移／国内海外売上高)
- (2) 海外拠点の損益情報
- (3) 連結業績予想の前提条件等
- (4) 退職給付制度変更による影響

1.2018年度第1四半期
連結業績概要

経営成績



(単位：億円)

		2017年度1Q (実績)	2018年度1Q (実績)	前年同期比	増減率(%)
継続事業	売上収益	9,226	8,676	△549	△6.0
	営業利益	49	795	746	-
	(営業利益率)	(0.5%)	(9.2%)	(8.7%)	
	金融損益等	24	174	149	609.9
	税引前四半期利益	74	970	895	-
四半期利益(親会社所有者帰属)		21	727	706	-

為替レート

米ドル/円	111	109	△2	△1.8
ユーロ/円	122	130	8	6.6
英ポンド/円	142	149	7	4.9
ユーロ/米ドル	1.10	1.19	0.09	8.2

売上収益

- ・再編影響 約 △ 480億 … ユビキタス事業再編影響
- ・本業 約 △ 70億 … 国内S I ビジネスは増収。ネットワーク、LSIの所要減の影響により若干の減収

営業利益 + 746億の増益

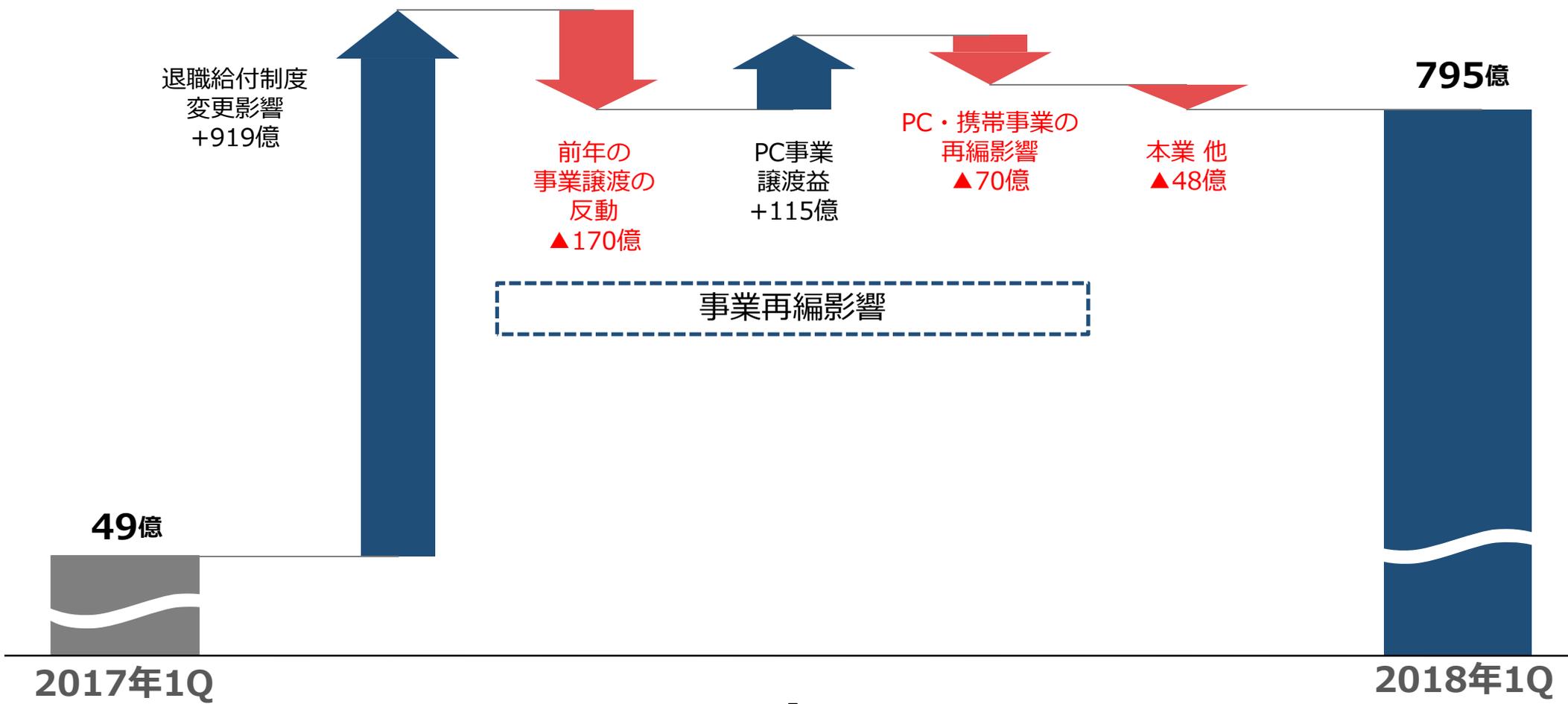
- ・本業 約 △ 48億 … LSI、ネットワークが中心
- ・特殊事項 約 + 794億 … ①退職給付制度変更影響 (P27/28参照) 約 +919億
②事業譲渡影響 約 △125億
事業譲渡益：コネクティッド事業 約△170億、PC事業 約 115億
PC・携帯端末事業再編影響 約△70億

金融損益等 + 149億の増益

- ・持分法損益…PC事業譲渡に伴う株式再評価影響 約 +115億

四半期利益 + 706億の増益

営業利益の変動要因(2017年度1Q→2018年度1Q)



事業別セグメント情報



(単位：億円)

		2017年度1Q (実績)	2018年度1Q (実績)	前年同期比	増減率(%)
売上 収 益	テクノロジーソリューション	6,726	6,643	△83	△1.2
	サービス	5,742	5,745	2	0.0
	システムプラットフォーム	983	898	△85	△8.7
	ユビキタスソリューション	1,540	1,153	△386	△25.1
	デバイスソリューション	1,353	1,313	△40	△3.0
	その他/消去又は全社	△394	△433	△39	-
	連結計	9,226	8,676	△549	△6.0
営 業 利 益	テクノロジーソリューション	52	40	△11	△22.4
	サービス	83	110	27	33.2
	システムプラットフォーム	△30	△70	△39	-
	ユビキタスソリューション	55	1	△53	△97.1
	デバイスソリューション	34	7	△27	△79.3
	その他/消去又は全社	△92	746	839	-
	連結計	49	795	746	-

テクノロジーソリューション

(単位：億円)

テクノロジーソリューション	2017年度	2018年度	前年同期比	
	1Q (実績)	1Q (実績)		増減率(%)
売上収益	6,726	6,643	△83	△1.2
サービス	5,742	5,745	2	0.0
システム プラットフォーム	983	898	△85	△8.7
営業利益	52	40	△11	△22.4
(営業利益率)	(0.8%)	(0.6%)	(△0.2%)	

■ 前年同期比

■ 売上収益

サービスは前年並み。システムプラットフォームが、ネットワークの所要減の影響を中心に減収。

■ 営業利益

サービスは増益。システムプラットフォームが、ネットワークの減収影響受け減益。

売上収益(国内海外内訳)

国内	4,312	4,281	△31	△0.7
海外	2,413	2,362	△51	△2.1

テクノロジーソリューション (サービス)

(単位：億円)

サービス	2017年度	2018年度	前年同期比	
	1Q (実績)	1Q (実績)		増減率(%)
売上収益	5,742	5,745	2	0.0
ソリューション/SI	2,189	2,289	99	4.6
インフラサービス	3,553	3,456	△97	△2.7
営業利益	83	110	27	33.2
(営業利益率)	(1.5%)	(1.9%)	(0.4%)	

■ 前年同期比

■ 売上収益

前年並み。

(ソリューション/SI)

前年好調に推移した、製造、流通分野が更に伸長、それに加え、公共分野も増加し増収。

(インフラサービス)

国内は、実態ベースでは前年並み。ソリューション/SIへ一部プロジェクトを移管した影響による減少あり。

海外は、欧州、北米が低調に推移。

■ 営業利益

国内の増収効果を主因として増益。

売上収益(国内海外内訳)

国内	3,604	3,656	51	1.4
海外	2,137	2,088	△49	△2.3

**テクノロジーソリューション
(システムプラットフォーム)**

(単位：億円)

システム プラットフォーム	2017年度	2018年度	前年同期比	
	1Q (実績)	1Q (実績)	増減率(%)	
売上収益	983	898	△85	△8.7
システム プロダクト	501	518	17	3.5
ネットワーク プロダクト	482	379	△103	△21.4
営業利益 (営業利益率)	△30 (△3.1%)	△70 (△7.8%)	△39 (△4.7%)	-

■ 前年同期比

■ 売上収益

(システムプロダクト)

I Aサーバが国内、海外共に増加。

(ネットワーク)

国内向け携帯電話基地局の投資抑制が継続した影響により△21.4%の減収。

■ 営業利益

国内向け携帯電話基地局の減収影響を大きく受け、ネットワーク中心に悪化。

売上収益(国内海外内訳)

国内	707	624	△83	△11.7
海外	275	273	△2	△0.9

ユビキタスソリューション

(単位：億円)

ユビキタス ソリューション	2017年度 1Q (実績)	2018年度 1Q (実績)	前年同期比	
				増減率(%)
売上収益	1,540	1,153	△386	△25.1
営業利益 (営業利益率)	55 (3.6%)	1 (0.1%)	△53 (△3.5%)	△97.1

売上収益(国内海外内訳)

	2017年度 1Q (実績)	2018年度 1Q (実績)	前年同期比	
				増減率(%)
国内	1,199	796	△402	△33.6
海外	341	356	15	4.6

■ 前年同期比

■ 売上収益

事業再編による減収影響は約△480億。
携帯端末事業の再編と、個人向けPCが連結売上の
対象外となった影響。
再編影響を除くと、約8%の増収。
法人向けPCが伸長。

■ 営業利益

再編による減益影響は、約△70億。
上記を除くと17億の増益。

デバイスソリューション

(単位：億円)

デバイス ソリューション	2017年度 1Q (実績)	2018年度 1Q (実績)	前年同期比	
			増減率(%)	
売上収益	1,353	1,313	△40	△3.0
LSI	696	615	△81	△11.7
電子部品	659	701	41	6.3
営業利益	34	7	△27	△79.3
(営業利益率)	(2.6%)	(0.5%)	(△2.1%)	

■ 前年同期比

■ 売上収益

スマートフォン向けLSIの物量減を中心に減収。
PCや製造装置向け電子部品が伸長。

■ 営業利益

LSIのスマホ向け所要減の影響に加え、為替が
円高に推移した影響も加わり減益。

売上収益(国内海外内訳)

国内	662	590	△72	△10.9
海外	691	723	31	4.6

キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	2017年度1Q (実績)	2018年度1Q (実績)	前年同期比
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	816	1,046	229
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△314	188	502
I + II フリー・キャッシュ・フロー	502	1,235	732
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	96	△434	△531
IV 現金及び現金同等物の四半期末残高	4,447	5,341	893

■ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ・前年からの収入増は、退職給付制度変更に関する影響が中心（P27/28参照）。

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ・PC事業の売却に加え、前年まで関連会社であった中国の一般株式を売却した影響により収入が支出を上回り収入増。

(単位：億円)

	2017年度末 (実績)	2018年度1Q末 (実績)	前年度末比
資産	31,215	30,564	△650
負債	19,166	18,032	△1,133
資本（純資産）	12,049	12,532	483
親会社所有者帰属持分（自己資本）	10,877	11,349	471

(ご参考)財務指標

有利子負債	4,022	3,885	△137
ネット有利子負債	△502	△1,452	△950
D/Eレシオ	0.37倍	0.34倍	△0.03倍
ネットD/Eレシオ	△0.05倍	△0.13倍	△0.08倍
自己資本比率	34.8%	37.1%	2.3%

2.2018年度 連結業績予想

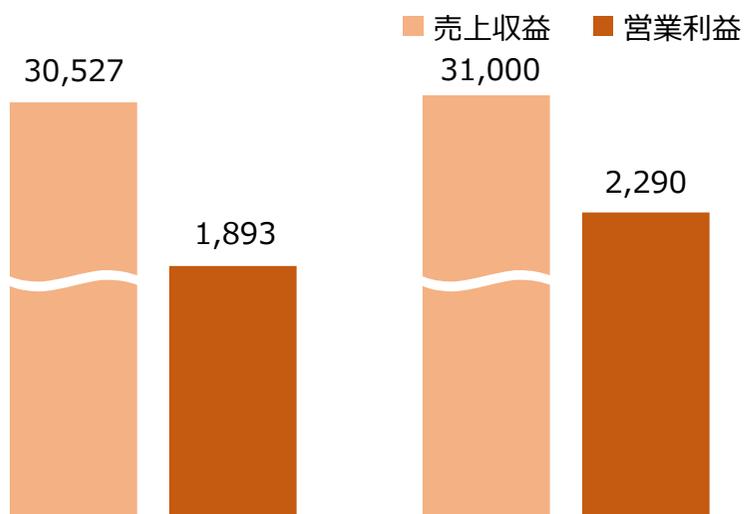
業績見通し

(単位：億円)

		2017年度 (実績)	2018年度(予想)		前年度比	
			今回予想	4月予想比		増減率(%)
売上 収益	テクノロジーソリューション	30,527	31,000	-	472	1.5
	サービス	25,983	26,400	-	416	1.6
	システムプラットフォーム	4,543	4,600	-	56	1.2
	ユビキタスソリューション	6,639	4,700	-	△1,939	△29.2
	デバイスソリューション	5,600	5,400	-	△200	△3.6
	その他/消去又は全社	△1,782	△2,100	-	△317	-
	連結計	40,983	39,000	-	△1,983	△4.8
営業 利益	テクノロジーソリューション	1,893	2,290	-	396	20.9
	サービス	1,634	1,950	-	315	19.3
	システムプラットフォーム	259	340	-	80	31.2
	ユビキタスソリューション	113	20	-	△93	△82.4
	デバイスソリューション	136	130	-	△6	△4.7
	その他/消去又は全社	△318	△1,040	-	△721	-
	連結計	1,824	1,400	-	△424	△23.3

テクノロジーソリューション

[売上収益及び営業利益] (単位：億円)



(単位：億円)

テクノロジーソリューション	2017年度 (実績)	2018年度(予想)		前年度比	増減率(%)
		今回予想	4月予想比		
売上収益	30,527	31,000	-	472	1.5
サービス	25,983	26,400	-	416	1.6
システム プラットフォーム	4,543	4,600	-	56	1.2
営業利益	1,893	2,290	-	396	20.9
(営業利益率)	(6.2%)	(7.4%)	(-%)	(1.2%)	

売上収益(国内海外内訳)

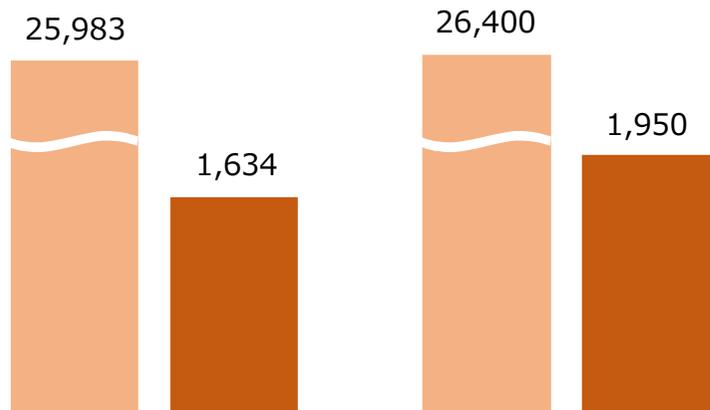
	2017年度	2018年度(今回予想)	2018年度(4月予想比)	前年度比	増減率(%)
国内	19,983	20,500	-	516	2.6
海外	10,543	10,500	-	△43	△0.4

テクノロジーソリューション（サービス）

(単位：億円)

[売上収益及び営業利益] (単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



2017年度(実績)

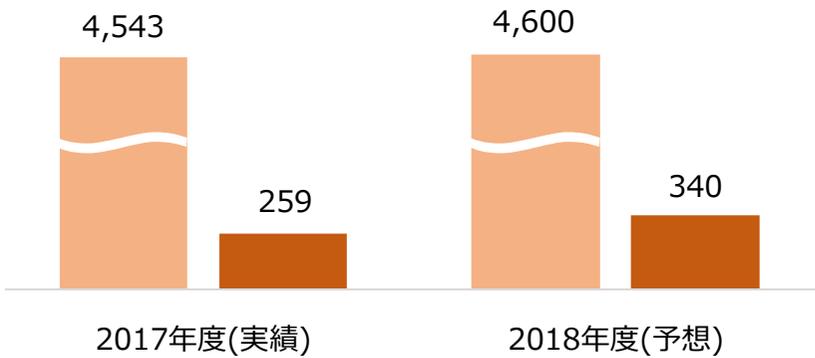
2018年度(予想)

サービス	2017年度 (実績)	2018年度(予想)		前年度比	増減率(%)
		今回予想	4月予想比		
売上収益	25,983	26,400	-	416	1.6
ソリューション/SI	10,120	10,400	-	279	2.8
インフラサービス	15,863	16,000	-	136	0.9
営業利益	1,634	1,950	-	315	19.3
(営業利益率)	(6.3%)	(7.4%)	(-%)	(1.1%)	

テクノロジーソリューション（システムプラットフォーム）

(単位：億円)

[売上収益及び営業利益] (単位：億円)
 ■ 売上収益 ■ 営業利益

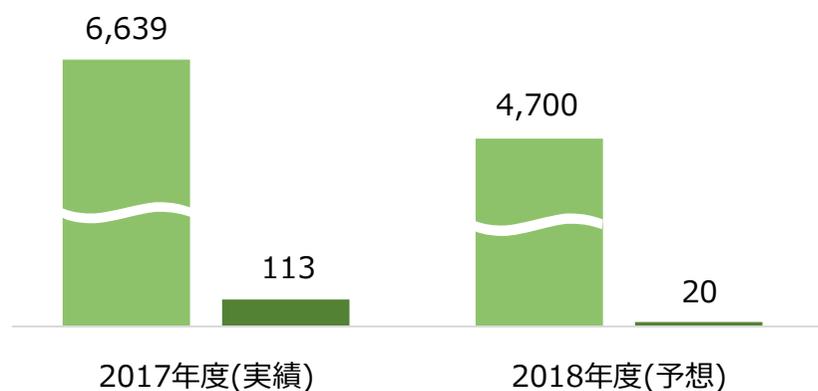


システム プラットフォーム	2017年度 (実績)	2018年度(予想)		前年度比	
		今回予想	4月予想比		増減率(%)
売上収益	4,543	4,600	-	56	1.2
システムプロダクト	2,487	2,700	-	212	8.6
ネットワーク プロダクト	2,056	1,900	-	△156	△7.6
営業利益	259	340	-	80	31.2
(営業利益率)	(5.7%)	(7.4%)	(-%)	(1.7%)	

ユビキタスソリューション

[売上収益及び営業利益] (単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



(単位：億円)

ユビキタスソリューション	2017年度 (実績)	2018年度(予想)		前年度比	
		今回予想	4月予想比		増減率(%)
売上収益	6,639	4,700	-	△1,939	△29.2
営業利益	113	20	-	△93	△82.4
(営業利益率)	(1.7%)	(0.4%)	(-%)	(△1.3%)	

売上収益(国内海外内訳)

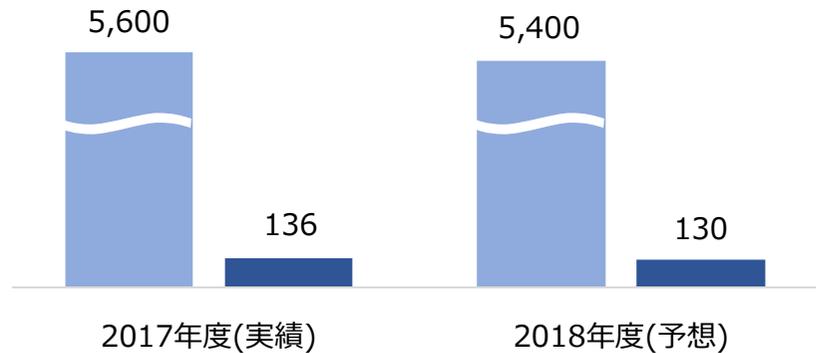
国内	5,021	3,300	-	△1,721	△34.3
海外	1,617	1,400	-	△217	△13.5

デバイスソリューション

[売上収益及び営業利益]

(単位：億円)

■ 売上収益 ■ 営業利益



(単位：億円)

デバイスソリューション	2017年度 (実績)	2018年度(予想)		前年度比	
		今回予想	4月予想比		増減率(%)
売上収益	5,600	5,400	-	△200	△3.6
LSI	2,801	2,500	-	△301	△10.8
電子部品	2,810	2,900	-	89	3.2
営業利益	136	130	-	△6	△4.7
(営業利益率)	(2.4%)	(2.4%)	(-%)	(-%)	

売上収益(国内海外内訳)

	2017年度 (実績)	2018年度(今回予想)	2018年度(4月予想比)	前年度比	増減率(%)
国内	2,711	2,630	-	△81	△3.0
海外	2,889	2,770	-	△119	△4.1

(単位：億円)

	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	4月予想比
フリー・キャッシュ・フロー	1,778	1,200	-

(ご参考)

事業別セグメント情報(四半期別損益推移)



(単位：億円)

		2017年度 (実績)				2018年度 (実績)
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
テクノロジー ソリューション	売上収益	6,726	7,376	7,401	9,022	6,643
	営業利益	52	396	295	1,149	40
サービス	売上収益	5,742	6,256	6,369	7,614	5,745
	営業利益	83	344	297	909	110
システム プラットフォーム	売上収益	983	1,120	1,032	1,407	898
	営業利益	△30	51	△1	240	△70
ユビキタス ソリューション	売上収益	1,540	1,666	1,659	1,773	1,153
	営業利益	55	51	9	△2	1
デバイス ソリューション	売上収益	1,353	1,440	1,417	1,388	1,313
	営業利益	34	38	42	21	7
その他/ 消去又は全社	売上収益	△394	△477	△446	△464	△433
	営業利益	△92	△256	△241	271	746
連結計	売上収益	9,226	10,006	10,031	11,720	8,676
	営業利益	49	230	105	1,439	795

(ご参考)

事業別セグメント情報(国内海外売上高)



(単位：億円)

		2017年度1Q (実績)	2018年度1Q (実績)	前年同期比	増減率(%)
テクノロジー ソリューション	売上収益	6,726	6,643	△83	△1.2
	国内	4,312	4,281	△31	△0.7
	海外	2,413	2,362	△51	△2.1
サービス	売上収益	5,742	5,745	2	0.0
	国内	3,604	3,656	51	1.4
	海外	2,137	2,088	△49	△2.3
システム プラットフォーム	売上収益	983	898	△85	△8.7
	国内	707	624	△83	△11.7
	海外	275	273	△2	△0.9
ユビキタス ソリューション	売上収益	1,540	1,153	△386	△25.1
	国内	1,199	796	△402	△33.6
	海外	341	356	15	4.6
デバイス ソリューション	売上収益	1,353	1,313	△40	△3.0
	国内	662	590	△72	△10.9
	海外	691	723	31	4.6
その他/消去又は全社	売上収益	△394	△433	△39	-
連結計	売上収益	9,226	8,676	△549	△6.0
	国内	5,785	5,225	△559	△9.7
	海外	3,440	3,450	10	0.3
海外売上比率		37.3%	39.8%	2.5%	

(ご参考)

海外拠点の損益情報



(単位：億円)

		2017年度1Q (実績)	2018年度1Q (実績)	前年同期比
海外	売上収益	3,348	3,356	7
	営業利益	△110	△68	41
EMEIA	売上収益	1,757	1,851	93
	営業利益	△112	△41	71
アメリカ	売上収益	690	603	△86
	営業利益	△7	△36	△29
アジア	売上収益	631	662	30
	営業利益	△1	5	7
オセアニア	売上収益	268	237	△30
	営業利益	11	3	△7

(注)1.海外連結子会社が所在する地域ごとの売上収益及び営業利益を表示しております。

EMEIA・・・欧州、中近東、インド、アフリカ

(注)2.売上収益には、地域間の内部売上収益を含みます。

(ご参考)

連結業績予想の前提条件等



①為替レート（平均）・為替感応度

	2017年度 (実績)	2018年度			為替感応度 2Q/3Q/4Q (予想)※
		1Q (実績)	2Q/3Q/4Q (予想)	4月予想比	
米ドル/円	111	109	105	-	△4 億円
ユーロ/円	130	130	130	-	△1 億円
英ポンド/円	147	149	145	-	△1 億円
ユーロ/米ドル	1.17	1.19	1.10	-	△12 億円

※対円レートは1円の為替変動(円高)による営業利益への影響額(概算)

ユーロ/米ドルは0.01米ドルの為替変動(ユーロ安)による営業利益への影響額(概算)

(ご参考)

連結業績予想の前提条件等

②設備投資・減価償却費（有形固定資産）

（単位：億円）

	1Q		通期		4月予想比
	2017年度 (実績)	2018年度 (実績)	2017年度 (実績)	2018年度 (予想)	
テクノロジーソリューション	98	157	461	520	-
ユビキタスソリューション	6	2	74	30	-
デバイスソリューション	81	49	329	350	-
全社共通他	18	11	74	100	-
設備投資	206	221	940	1,000	-
減価償却費	261	246	1,070	1,000	-

③研究開発費

研究開発費	403	346	1,586	1,400	-
(売上収益比)	(4.4%)	(4.0%)	(3.9%)	(3.6%)	-

(ご参考)

退職給付制度変更による影響

■ 国内の主要な年金制度である富士通企業年金基金の一部制度変更を実施

変更前：確定給付型年金（DB）⇒ 変更後：リスク分担型制度

〈制度概要〉

- ・ 確定給付型年金 …年金資産の運用リスクを全面的に会社が責任を負う
- ・ リスク分担型年金 …年金資産の運用リスクを会社と従業員が分担(折半)

会社 … 積立不足が将来発生するリスクに備え、事前に掛金を上乗せ拠出し年金資産を積み増し

従業員 … 一定の限度額を超えた年金資産の変動が生じた場合に給付額の調整を実施

(会社が拠出するリスク対応掛金と年金資産の運用リスク抑制により給付水準は基本的に維持される見通し)

〈財務影響〉

■ 損益影響：1Qの一時利益 919億（掛金の増加と合わせて、2018年度年間の影響は 869億）

■ 積立不足：2,152億(18年3月末) ⇒ 1,141億(18年6月末) …約 1,000億円の改善

リスク分担制度は、会計上確定拠出型年金(DC)扱いとなり、年金債務/年金資産を清算

(ご参考)

退職給付制度変更による影響

[損益影響]

(単位：億円)

	2018年度 1Q(実績)	2018年度 2Q~4Q(予想)	2018年度 (予想)
営業利益	※1 919	※2 △50	869

※1 制度移行に伴う一時の利益

※2 掛金増加の影響

[CF計算書影響]

営業CF計	※3 317	※4 △243	74
-------	--------	---------	----

※3 制度移行にあわせて、退職給付信託資産を返還。

※4 特別掛金、リスク対応掛金の支払い。

[積立不足の状況]

(単位：億円)

	2017年度末 (実績)	2018年度 1Q末(実績)	前年度末比
退職給付に係る資産	427	466	39
退職給付に係る負債	△2,580	△1,608	971
積立不足の純額	△2,152	△1,141	1,010



FUJITSU

shaping tomorrow with you

免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- 主要市場における景気動向（特に日本、欧州、北米、中国を含むアジア）
- 為替動向、金利変動
- 資本市場の動向
- 価格競争の激化
- 技術開発競争による市場ポジションの変化
- 部品調達環境の変化
- 提携、アライアンス、技術供与による競争関係の変化
- 公的規制、政策、税務に関するリスク
- 製品、サービスの欠陥や瑕疵に関するリスク
- 不採算プロジェクト発生の可能性
- 研究開発投資、設備投資、事業買収・事業再編等に関するリスク
- 自然災害や突発的事象発生のリスク
- 会計方針の変更